

2024年度 モダン寺第一土曜仏教講座
浄土真宗本願寺派総合研究所 協力

初めて学ぶ

「親鸞聖人のご和讃」(全6回)

日程：2024年4月6日-12月7日（5月・8月・9月は休座）
13時30分～15時30分

場所：本願寺神戸別院(モダン寺) 1階ホール

4月6日(土)13:30-

第1回『浄土和讃』①

講師：西河 雅人氏

『無量寿経』の教え

今回は、お釈迦さまがこの世に生まれられた本当の理由を讃えられたはじめの四首と、阿弥陀仏がいつ仏に成られたのかを明かされた第五首、そして本願の真実の利益とはいかなるものであるのかを示された第九首を味わいます。

6月1日(土)13:30-

第2回『浄土和讃』②

講師：八橋 大輔氏

『観無量寿経』の教え

古代インド・マガダ国宮廷内の愛憎劇「王舎城の悲劇」。親鸞聖人はこの物語をもとに『観無量寿経』の和讃を作られています。「王舎城の悲劇」とはどんな物語なのでしょうか、そして聖人はこの物語をどのように捉えられたのでしょうか。

7月6日(土)13:30-

第3回『浄土和讃』③

講師：田中 真氏

『阿弥陀経』の教え

『阿弥陀経』は「無問自説の経典」といわれ、お釈迦さまがどうしても伝えなかった教えが説かれています。親鸞聖人はこのお経のこころを五首の和讃によって示してくださいました。第一首は、阿弥陀さまの摂取不捨の救いを讃えた、あの和讃です。

10月5日(土)13:30-

第4回『高僧和讃』①

講師：林 龍樹氏

龍樹菩薩・天親菩薩・曇鸞大師の教え

「南無阿弥陀仏」のみ教えは、お釈迦さまのご説法以来、高僧方によって脈々と受け継がれてきました。今回学ぶのは、龍樹菩薩・天親菩薩・曇鸞大師のお示しについてです。高僧方の教えを学ぶと、親鸞聖人の教えがよりクリアーに見えてきます。

11月2日(土)13:30-

第5回『高僧和讃』②

講師：野村 淳爾氏

道綽禪師・善導大師の教え

中国の唐代に活躍された道綽禪師・善導大師。本願の教えはこの二人によって大きく展開することになります。道綽禪師・善導大師の教えに触れつつ、お二人を讃嘆された親鸞聖人の思いを皆さんと一緒に味わってみたいと思います。

12月7日(土)13:30-

第6回『高僧和讃』③

講師：井上 慶淳氏

源信和尚・源空聖人の教え

念仏の教えは、源信和尚と源空(法然)聖人によって日本中に広まったといっても過言ではありません。親鸞聖人の言葉を通して、お二人のご活躍について学ばせていただきます。

本願寺神戸別院 (モダン寺)